



SURUGADAI
UNIVERSITY

駿河台大学 NEWS

駿河台大学経営企画室
発行 〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698 TEL.(042)972-1135
E-mail:sogokikaku@surugadai.ac.jp

2020年 5月28日 No.220

輝く駿大生

My Campus Life

私のキャンパスライフ

将来の夢に向けて勉学に励み、資格取得や、留学、部活動、サークル活動などキャンパスでの様々な活動に励み、自分らしく頑張る、輝く駿大生たちを紹介します!

夢の実現に向けて資格取得の勉強や、語学を身につけ、充実したキャンパスライフを過ごしています!



メディア情報学部3年

波多野 里穂さん

東京都立拝島高校出身

私は司書資格の取得を目指しています。小さい頃から本が好きで、将来は本に関わる仕事がしてみたいと考えていました。進学先を調べていく中で、駿河台大学のメディア情報学部では司書資格を取得することができること知り、夢の実現に向けて入学することを決めました。専門用語など、覚えることが沢山あり大変ではありますが、自分の学びたいことを学ぶことができているのでとても充実しています。

また、大学生活で何か語学を身につけたいと思い、友人と一緒に韓国語の授業を選択しました。学び始めた当初は本当に何もわからなかったのですが、今では韓国語での簡単な会話ができるようになりました。週に1~2回の授業でも継続することでいつの間にか理解力が身につく、成長することができたのではないかと思います。身につけた語学力を生かし、いつか友人と韓国へ旅行してみたいです。



オープンキャンパスでの活動や地域インターンシップを通して、年齢を問わずどのような人とも気さくにコミュニケーションをとることができるようになりました!

法学部4年

渡部 雅史さん

千葉県立柏中央高校出身

駿河台大学の活動で力を入れていることは2つあります。

1つ目は、オープンキャンパス学生スタッフの活動です。私は、駿河台大学の広報スタッフとして高校生や保護者の方々に向けて駿河台大学の魅力を伝える活動をしています。今年度は総勢40名ほどのオープンキャンパス学生スタッフを束ねるスタッフリーダーになりました。より責任感を持ち、多くの方に駿河台大学のことを知っていただきたいと考えています。

2つ目は、2年生の時に参加した地域インターンシップの活動です。就職活動に向けて早い段階からビジネスマナーを学ぶことができただけでなく、実際に働くことを通じて業界研究をすることもでき、とても良い経験になりました。

様々な活動を通して、たくさんの人と関わる中で社交性や行動力をより高めることができました!

心理学部4年

野村 綾音さん

東京都立武蔵村山高校出身

駿河台大学に入学してからとても充実した毎日を過ごしています。何より人と関わるのが楽しく、駿河台大学でも様々な活動に参加しています。まずひとつは、machi.coプロジェクトです。

これは駿河台大学の女子学生が大学の地元である飯能市を中心に、まちの魅力を紹介するというものです。飯能市のお祭りやイベント、お洒落なカフェなど様々な取材を行い、記事を作成し、ホームページに掲載しています。ぜひ検索してみてください!

もうひとつは、海外研修です。私は海外研修でフィンランドに2週間滞在しました。フィンランドでは文化や言語について現地の学生たちと共に学ぶことができ、またひとつ経験を積むことができました。駿河台大学は学生の様々な活動をサポートしてくれるので、新しい挑戦をすることがとても楽しいです。

machi.coプロジェクト公式サイト:<http://machico.surugadai.ac.jp/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在は活動を休止しています。



新任教員紹介

本学では今年度、新たに5人の教員を迎えました。そこで今回は、新任教員の先生方より自己紹介と学生へのメッセージをいただきましたので、ご紹介します。



教授

鹿倉 二郎

しかくら じろう

■スポーツ科学部

<専門分野>

アスレティックトレーニング学

私は過去40数年にわたりレーシングおよびアスレティックトレーナー(AT)の普及に努めて参りました。これまでにAT資格制度の立ち上げに携わり、2009年からは大学にてAT教育を行って参りました。また、競技スポーツの現場でATとして選手のケガの予防やリコンディショニングを行ってきました。アスレティックトレーニング(ATの学問領域)は必ずしも将来ATとしての活動を希望する者だけに必要な学問ではなく、競技選手やスポーツ指導者を目指す学生にとっても必要であるといえます。これまでの経験を基に授業を通じてその概念、具体例などについて紹介してゆきたいと存じます。



講師

田中 輝海

たなか てるみ

■スポーツ科学部

<専門分野>

スポーツ科学、スポーツ心理学

はじめまして。今年度よりスポーツ科学部に赴任しました田中輝海と申します。私は駿河台大学が開学した年に生まれ、そしてスポーツ科学部が開設した年に赴任ということで、1人運命的なものを強く感じています。

こちらでは、スポーツ心理学などの講義科目や健康・スポーツ実習I・IIなどの実技科目を担当させていただきます。専門はスポーツ心理学です。運動やスポーツには心身の健康を増進させるだけではなく、良好な対人関係を構築する働きがあります。しかし、そこにはスポーツ障害や学習性無力感の形成といった多くの問題が内在しているのも事実です。その中で、私は熱心なスポーツ選手ほど陥りやすいとされる燃え尽き症候群(バーンアウト)に興味を持ち、発症プロセスの解明や、ポジティブ感情の機能に着目した予防法や対処法の開発に取り組んでいます。

授業外でも皆さんと一緒に身体を動かす機会を作っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



講師

田所 裕康

たどころ ひろやす

■メディア情報学部

<専門分野>

データサイエンス、数値計算、地球惑星科学、科学教育

元々の専門は惑星周辺で発生する自然現象(オーロラ等)を対象とし、衛星などの観測データ解析やシミュレーションを手法として研究を行ってきました。現在は対象を広げ、様々な科学データを扱った研究も行なっています。こういった研究では大量のデータを処理するとともに、プログラミング、画像出力などの手法が必要です。このような手法は自然科学に限らず幅広い分野で応用されています。授業ではプログラミング等を担当しますが、その応用範囲の広さも身につけていってほしいです。



教授

遊間 千秋

ゆうま ちあき

■心理学部

<専門分野>

臨床心理学、犯罪心理学

今年度から、心理学部でお世話になることになりました遊間です。私の心理職としてのキャリアの3分の1は法務省の心理技官として、残りの3分の2は、警察の相談専門職としての業務でした。臨床現場では、問題を起こしてしまった人、犯罪被害で苦しんでいる人、そして心を痛めているご家族や学校の先生など、たくさんの人たちとの出会いがあり、その出会いの都度、新しい気づきや学びを得ることができました。心理臨床家としての私自身はまだ道半ばと感じていますが、対人援助職をめざす学生の皆さんに今までの経験をお伝えしつつ、一緒に学んでいければと思います。



准教授

中村 有

なかむら ゆう

■心理学部

<専門分野>

臨床心理学(産業精神保健、神経症性障害・不安障害、心身症)

皆さん、はじめまして。今年度より心理学部に着任した、中村有です。公認心理師、臨床心理士、専門健康心理士、認定心理士、という資格を持って、中規模~大規模の病院内で教職員のメンタルヘルスを担当していました。臨床のスタートは精神科クリニックでしたから、「精神科領域の経験を持ち、主に医療現場で職員のメンタルヘルスを仕事にしてきた心理職」という人になります。他にも、色々な場所で、色々なことを経験しました。その経験が、心理職の働き方の一例として皆さんに役立てば幸いです。これから、よろしくお願いいたします。



飯能市役所でのひとコマ

飯能市役所収税課 勤務 **市村 美里** さん
2017年度心理学部卒業

Profile

新潟県立新井高等学校出身
2014年 駿河台大学 心理学部に入学
2018年 飯能市役所に入庁
収税課にて勤務
2020年 現在に至る

▶現在の仕事

市役所というと、引っ越しの手続きや住民票の発行などを思い浮かべるかと思いますが、その他にも道路や施設の管理、観光地の宣伝やイベントの開催など、多種多様な業務を行っています。中でも私は、市民の皆さんが納めた税金を管理する収税課の管理担当に所属しています。管理担当は、納税額の集計や納税証明書の発行、納税通知書に同封するチラシの作成、納税しやすい環境づくりなどを行っています。税金は、納付書で納付する方法だけでなく、口座から引き落とす方法があります。また、最近ではクレジットカードやアプリからの決済ができる電子納税にも対応をしています。このように、収納率の向上のため、納税方法の拡大にも努めています。

▶仕事の魅力とやりがい

私が考える市役所の仕事の魅力は、自分の住んでいる市町村に貢献できることです。飯能市をより良くするためには、もちろん市民の皆さんの力も必要ですが、職員として貢献できることも多いと思います。そういった場面で、市民の皆さんのサポート役として業務を行えることに、とてもやりがいを感じています。また、市役所は先述のとおり、多種多様な業務内容があります。そのため、様々な知識が身につく、いろんな業務でその知識や自分の能力を発揮できる場があることも魅力です。

▶駿河台大学在学中のこと

公務員になろうと思ったきっかけが大学在学中に2つありました。1つ目は、3年次に受けた授業のなかで行った市役所へのインターンシップでした。実際に市役所職員の働く様子を見学することができました。この授業を通して、市役所職員になれば、市民の皆さんと直接関わり、市に貢献できることを知りました。2つ目は、4年間続けたオープンキャンパス学生スタッフでした。学生スタッフとして来場者の皆さんに駿河台大学の魅力が伝わるように活動をしていました。このような活動を経験したおかげで、駿河台大学がある飯能市で働きたいと思うようになりました。さらに、このときの経験は、現在の職場でも役立つことが多いので、とてもよい経験だったと感じています。



在学時、オープンキャンパスでの活動の様子



オープンキャンパス学生スタッフ当時の集合写真

▶後輩へのメッセージ

私が後輩の皆さんにお伝えしたいことは、「様々なことに挑戦してほしい」ということです。大学生は時間を自由に使える特別な期間だと思います。私はオープンキャンパス学生スタッフやバスケットボール部のマネージャー、インターンシップなどを経験して多くのことを学びました。しかしながら、より多くのことに挑戦すればよかったと後悔することがあります。就職活動で役立つのはもちろんですが、今後の生活にも経験が役立つことは沢山あると思います。アルバイトやサークル、留学や旅行などどんなことでも、やってみたくと思ったらまず挑戦してみてください。結果が重要なこともあるかと思いますが、失敗したとしても、学びは必ずあると思います。ぜひ大学生活を無駄にせず、有意義に過ごしてください。

「しゅんた」ゆるキャラグランプリにエントリー中

本学公式キャラクターの「しゅんた」が、ゆるキャラ®グランプリ実行委員会が主催の、ゆるキャラグランプリ2020にエントリーしています。「しゅんた」は2014年に初めてエントリーしてから今年で7年目のエントリーとなります。

ゆるキャラグランプリは、今年が最後の開催となる予定です。有終の美を飾れるよう、「しゅんた」に投票をよろしく願います。



投票

7月1日(水)10:00～9月25日(金)18:00まで
※投票は、ゆるキャラ®グランプリ公式サイトより願います。



WEB企業説明会 / 「駿キャリLIVE」開催!

キャリアセンターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催できなかった学内企業説明会を、オンライン会議システムを利用したWEB企業説明会として実施しています。題して「駿キャリLIVE」。はじめは配信する職員も、参加する学生も、慣れない操作に戸惑う場面もありましたが、回数を重ねる度に、円滑なWEB説明会をお届けできるようになっています。



心理学部4年 **秋山 皓紀**さん（埼玉県立三郷北高校出身）

Google Meetを利用したWEB説明会は初めてだったのですが、キャリアセンターの方が音声とチャットで使い方について丁寧にフォローしてくれたのでわかりやすかったです。カメラが強制でなかったので安心でき、質疑応答の際にカメラをONにする勇気が出ました。



メディア情報学部4年 **齋藤 亮太**さん（埼玉県立豊岡高校出身）

申し込んでいた会社説明会が中止になってしまい、モチベーションが下がっていたところ、大学主催でこのような説明会を開催していただきありがたかったです。WEB説明会に慣れていなかったため、操作の練習にもなりました。

駿大就活生必見! / 求人情報の見つけ方

求人情報って?

キャリアセンターには、毎月多くの企業・団体より「求人票」が送られてきます。駿大生採用に関心のある企業情報は皆さんの就活にきっと役立つでしょう。

求人情報の見方

駿河台大学の就職活動WEBシステム「JobHunter+s」で駿大生宛の求人情報を確認することができます。

1st STEP



駿河台大学のホームページから、「キャリア・就職支援」をクリックしてください。

2nd STEP



キャリア・就職支援のページから、「駿大生のための求人・企業情報」をクリックしてください。

3rd STEP



「JobHunter+s」をクリックしてください。

4th STEP



ユーザーID、パスワードは、大学PC接続と同じです。

5th STEP



企業名、キーワードなど、様々な条件で絞り込んで検索してください。

駿大生限定 就職活動Webシステム

JobHunter+s

約69,000社の企業情報データベースです。本学学生の積極採用意欲のある企業の求人情報の他、採用実績及び就職活動体験報告など、本学独自の情報を収集できるのが特徴です。



駿大生のための 求人・企業情報 URL

<https://www.surugadai.ac.jp/career/shidou/joboffer.html>

資格試験合格体験記

秘書検定2級
日商簿記検定3級に

ダブル
W合格!



法学部4年
平賀 穂乃実さん
長野県岡谷南高校出身



資格取得講座キャリアカレッジを受講して、秘書検定2級・日商簿記検定3級に合格した平賀穂乃実さんにインタビューしました。

資格に挑戦しようと思ったきっかけ

両親が資格を取得したことで、以前よりもイキイキと働いている姿を見て、比較的自分の時間を多く設けられる大学生活中に、将来自分も自信を持って働けるよう資格の取得に挑戦しました。

キャリアカレッジを受講して

講師として来てくださった先生方は、どの方もとてもわかりやすく、私たちの質問に親身になって答えてくださったり、合格に向けて手厚いサポートをしてくださいました。そのお力添えもあり合格することができたと思います。また、他の学部や学年の人と一緒に受講するため、資格取得という同じ目標に向けて励まし合える友だちも増えました。

勉強のコツ

私は家で長時間勉強することが苦手なので、アルバイトやサークル活動が無い日はメディアセンターで資格の勉強に励みました。休日は地域にある学習スペースに通い、中学生に交わり勉強するなど、私の中で集中できる、気持ちを高められる環境作りができたことが合格の勝因だと思います。

苦勞、努力したこと

私がキャリアカレッジで受講した、秘書検定2級・日商簿記検定3級はどちらも1ヶ月という短い期間での合格を目指すものだったので、勉強の計画の立て方が苦勞したことであり、大切にしました。

資格の勉強をしていて不明なところがあれば、講師の先生は勿論、一緒に受講している友だち、また簿記検定の際は、駿河台大学の簿記を担当する先生方にすぐに尋ねに行き、不明点を有耶無耶なまま進めないことを心がけてきました。

後輩へのメッセージ

大学生活は資格を取得する絶好のチャンスだと思います。私は資格を取得して自分に自信を持つことができました。自分の強みは資格の取得を通して幅を広げることができると思います。努力したことは必ずこれからの自分の糧になります。是非資格の取得に挑戦してみてください!

メディアセンターより
from the Media Center

MOSの学内受験について

本学では、MOS(Microsoft Office Specialist)の試験会場として登録しています。全国一斉開催の場合、受験日が月1回のみ設定されていますが、学内受験では、自分の希望する日時に受験することができます。そのため、会場へ移動することなく、授業終わりなどに自分のパソコンスキルを試すことができます。

駿大同窓会より受験料補助が受けられ、
受験料が学割からさらに半額に!



学内受験合格率 **82.6%**
※2019年度受験者の合格率

PCスキルを証明できる
資格を取得して
自信がついた



情報処理教育センターで
納得するまで教えてくれる



WordやExcelに対して
苦手意識がなくなった



国際学術無線LANローミング基盤「eduroam」

「eduroam」(エデュローム)とは、大学などの教育研究機関の間で無線LAN(Wi-Fi)環境の相互利用ができるサービスであり、現在、国内276機関、世界約106か国(地域)がeduroamに参加しています。本学では、2020年4月より「eduroam」のサービスを提供しています。

サービス内容は以下のとおりです。

本学の専任教職員、正規学生の方は、本学ユーザIDを使ってeduroam参加大学(機関)の無線LAN(Wi-Fi)を利用できます。

eduroam参加大学(機関)でeduroamの利用資格のある方が、本学の無線LAN(Wi-Fi)を利用できます。

国内の「eduroam」参加機関はQRコードからご確認いただけます。



新規提携校！^{トンソ}韓国・東西大学

2021年度から韓国の長期留学先に東西(トンソ)大学が加わります。
新規提携校をご紹介します！

東西大学って？

韓国南部、首都ソウルに次ぐ第2の都市釜山(プサン)にキャンパスがあります。朝鮮・対馬海峡を望む釜山駅からは、地下鉄で山側へ30分ほど移動したところに位置し、キャンパスは、山の斜面を利用するかたちで建っています。日本研究センターでは、日本文化が積極的に研究され、日本語学科では、現地の韓国人学生と日本人留学生との交流も積極的に行われています。

近年は、世界的な韓流ブームの中、ITや放送の教育に強みを入れていて、放送設備や演劇舞台などユニークな施設が豊富です。デジタルコンテンツや映画芸術、映像マスメッセージンなどの分野で高い評価を得ている4年制の私立総合大学です。



参加するプログラムはどのようなプログラムなの？

留学プログラムでは、教養科目に韓国語の授業10~12単位が開設されています。駿河台大学の学生はここで、日本語学科に在籍する現地の学生と交流しながら、週5~6時間程度、韓国語や韓国文化を楽しく学ぶことができます。

本科では、韓国語で学べるコースと英語で学べるコースが用意され、どちらのコースであっても、同じカリキュラムを学ぶことができます。警察行政や経営・会計、メディア[放送・通信・制作]、IT・デジタルコンテンツ、観光・ホテル、スポーツなど、駿河台大学と重複する学問分野も多数あります。キャンパスには放送局や劇場など韓流ブームにちなんだユニークな施設もあります。



宿泊はどんなところで？

キャンパス内には1,200人が入居できる新学生寮があります。東西大学で学ぶ外国人留学生の9割がこの寮で共同生活を送っています。部屋は主に2人部屋で各部屋にバス・トイレが完備されています。食事は共同キッチンでの自炊となりますが、外国から来た他の留学生と一緒に、お互いの料理を振る舞いながら食事をすれば、交流が深まることも請け合いです。日本料理の作り方や日本の芸能・アニメなどを紹介すると親しくなりやすいでしょう。



東西大キャンパス中心付近



中央の建物が新学生寮
景色に釜山市街を望む

釜山ってどんなところ？

韓国第2の都市(人口約346万人)で日本に最も近い外国の大都市です。東京からは飛行機で2時間半、福岡からは40分で到着してしまう近さです。その近さゆえに、日本から日帰り旅行を楽しむ人も多数います。漁港、海水浴場、観光地が有名で、多くの観光客が訪れます。中心街の西面(ソミョン)は若者が集まるおしゃれな街で韓流グッズのお店も豊富です。

キャンパス周辺は、住宅街と飲食店が密集する学生街です。釜山駅周辺や近隣繁華街を含め、遅い時間帯でもない限り、概ね安全な印象です。



2019年度 卒業生特集

2020年春に駿河台大学を卒業し、現在は社会人として日々奮闘中の先輩たちに、運動部で過ごした4年間の思い出と後輩たちへのメッセージをいただきました。

- Q1 4年間で印象に残った試合・場面とその理由
- Q2 4年間部活動を続けてよかったと思うこと
- Q3 所属する部活動の後輩たちへのメッセージ



2019年度 現代文化学部卒業 陸上競技部

はんざわ せいこ

榛澤 聖子さん (千葉黎明高校出身)

- A1 大学4年の全日本インカレ4×100mリレーで、決勝進出が決まった時です。予選を終えて走ったメンバーで反省をしつつ、やり切ったとお互いを褒めながら陣地に戻ると邑木監督から決勝に残ったことを知らされました。その時、驚きと感動で皆、涙が止まりませんでした。応援してくださった皆さんや部員には少しでも勇気を与えることができたのではないかと思います。
- A2 邑木監督をはじめとするコーチ陣からのサポートや応援、陸上競技を共にする仲間たちによって、応援することとされることの大切さを知りました。一つひとつがかけがえのない、青春と呼べるものでした。
- A3 自分次第で陸上競技の楽しさも結果も変わってくると思います。競技面では遠慮なく自分を出して、お互いを応援し合いながら沢山の感動を共有し合ってほしいです。これからも駿河台大学陸上競技部の皆さんを心の底から応援し、ご活躍をお祈りしています。



2019年度 現代文化学部卒業 駅伝部

はば りょうた

馬場 凌太さん (熊本市立千原台高校出身)

- A1 昨年の10月、4年生として迎えた最後の箱根駅伝予選会です。高校から競技を続けてきましたが、その集大成となる大会でした。結果は12位で本戦には僅かに届かず、箱根駅伝初出場という目標は達成できませんでしたが、チームの努力の成果が出てとても嬉しかったです。
- A2 良い時期も悪い時期も経験できたことです。大事な試合にケガで出場できなかつたり、調子が上がらなかつたりと、苦しい時期を何度も経験しましたが、チームメイトにも助けられて苦しい時も乗り越えることができました。
- A3 駅伝部は、監督やコーチ、選手、マネージャーも含めて理想のチームになりつつあると思います。一人ひとりがしっかりと自分の役割を果たして、箱根駅伝初出場を成し遂げてください。卒業生一同応援しています。



2019年度 現代文化学部卒業 男子ホッケー部

いわせ はやて

岩瀬 颯さん (千葉県立大原高校出身)

- A1 私たちの引退試合となった、関東学生秋季リーグでの東京農業大学との試合です。この試合は4年生全員がスタメンで出場しました。今まで試合に出られなかった選手もいるなか、全員が一丸となり戦えたことは、嬉しかったですし、楽しかったです。後輩達もたくさん応援してくれて、皆、笑顔で終わることができて、最高の思い出になりました。
- A2 人との関わり方や4年生になり最上級生としての役割など、多くのことを学べました。多面的に深くまで物事を考え、行動する。これは高校の部活動では学ぶことはできませんでした。大学の部活動で学んだことはこれからの人生にとっても大きな財産になると思います。
- A3 私たちは部活動を通して色々なことに挑戦し、成功した経験もあれば、失敗した経験もありました。なぜ上手くいったのか、上手くいかなかったのか、チームの全員が深く考え、行動することができるチームになって欲しいです。私たちが失敗した経験も活かし、来年はさらにいい結果になることを期待しています。応援しています!



健康相談室より

学生の皆さんへ

先が見えない不安、自由に活動できない苛立ち、家族や友達と会えない寂しさ、なんともやりきれない気持ちで過ごしている人も多いかと思えます。この大きな変化と一緒に乗り切っていきましょう。学生の皆さんへカウンセラーよりメッセージを送ります。

○各カウンセラーから

有田博昭カウンセラー

こんな状況だからこそ、目の前を進めましょう。例えば、レポート課題が出たら、まずは一行書いてみる。就職活動中なら、まずは一社応募してみる。まずは、一歩前へ。

小山雄一カウンセラー

いつもより時間をかけて食事をする。いつもよりちょっとだけ多く眠る。ゆっくり呼吸する…予想もしないかたちで生まれた沢山の時間を、普段より少しだけ丁寧な生活に使ってみませんか？長い長い今年の春が明けるのを、私達も一緒に待っています。

吉田紫カウンセラー

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今までは異なるスタートで、戸惑いもあるかと思えます。心配なことは一人で抱えこまず、誰かに相談してください。健康相談室で、お待ちしております。

遠田諭カウンセラー

様々な不自由を強いられ、先の見通しの立たない不安を感じていると思います。今は辛抱の時期です。辛抱する木に花が咲く。今できること、今しかできないことをしましょう！

○電話でも相談を受けることができます。

健康相談室 042-972-11783 にご連絡ください。

(月曜～金曜 11時00分～17時00分 予約制)



新型コロナウイルス感染症について

「コロナウイルス」とは、広く感染を引き起こすウイルスで、感染すると主に発熱や咳などの呼吸器症状を生じることが特徴です。

感染の仕方は、一般的には飛沫感染、接触感染であり、閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話する環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるといわれています。

感染症の発生を早期に発見し、早期に対策をとることで、感染拡大の規模を最小限にすることができます。また、次の3つの条件が同時に重なる場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間)
2. 密集場所(多くの人々が密集している)
3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話)

集団感染を防ぐのは、一人ひとりの行動が大切です。

特に学生の皆さんの年代においては、感染しても症状が出ない場合もあるといわれています。気付かないうちに、家族や友人、または大切な人に感染させる可能性もあるということを理解して、慎重な行動をとってください。

この状況がいつまで続くのか、不安な日々を送っていることと思いますが、今、皆さんができることは、うがい、手洗いをこまめに行い、不急不要の外出は避けて、規則正しい生活を送ることです。

学生の皆さんが大学へ登校する日を、健康相談室一同心待ちにしております。

なお、本学の新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応につきましては、大学ホームページに掲載しています。随時更新されますので、最新情報を確認してください。

参考資料:厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html

